

令和7年度 指定管理者評価結果について

1. 評価対象施設（計25施設、18団体）

- ① スポーツ施設 : 6施設、3団体
- ② 農林業振興施設 : 3施設、2団体
- ③ 港湾施設・公営住宅 : 4施設、4団体
- ④ 文化・コンベンション施設 : 3施設、2団体
- ⑤ 社会福祉施設 : 4施設、4団体
- ⑥ レクリエーション施設 : 5施設、3団体

2. 総括評価（5段階評価）

施設種別	施設名	指定管理者	頁
② 農林業振興施設	大分農業文化公園、大分県都市農村交流研修館	(公社) 大分県農業農村振興公社	1
	大分県林業研修所	(公財) 森林ネットおおいた	1
③ 港湾施設・公営住宅	別府港機械管理駐車場・県営3号上屋・石垣地区緑地	(株) ササキコーポレーション	2
	別府港北浜ヨットハーバー	(株) ササキコーポレーション	2
⑤ 社会福祉施設	大分県社会福祉介護研修センター	(社福) 大分県社会福祉協議会	3
	大分県母子・父子福祉センター	(一財) 大分県ひとり親家庭福祉連合会	3
	大分県聴覚障害者センター	(社福) 大分県聴覚障害者協会	4
	大分県身体障害者福祉センター	(社福) 大分県社会福祉協議会	4
⑥ レクリエーション施設	おおいた動物愛護センタードッグラン・多目的広場	九州乳業(株)	5
	ハーモニーパーク	(株) サンリオエンターテインメント	5

3. 中間評価（5段階評価）

施設種別	施設名	指定管理者	頁
① スポーツ施設	大分スポーツ公園、高尾山自然公園、大分県立武道スポーツセンター	(株) 大宣	6
③ 港湾施設・公営住宅	大分港大在コンテナターミナル	(株) 大分国際貿易センター	6
④ 文化・コンベンション施設	大分県立別府コンベンションセンター	ビーコンプラザ共同事業体	7
⑥ レクリエーション施設	大分県青少年の森、大分県平成森林公園、大分県神角寺展望の丘	(公財) 森林ネットおおいた	8

4. 年次評価（所見評価）

施設種別	施設名	指定管理者	頁
① スポーツ施設	大洲総合運動公園、大分県立フェンシング場	ファビルス・プランニング大分共同事業体	9
	大分県リバーパーク犬飼	Goap(株)	9
③ 港湾施設・公営住宅	県営住宅等	大分県住宅供給公社 ※管理代行	9
④ 文化・コンベンション施設	大分県立総合文化センター、大分県立美術館	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	10

令和7年度 指定管理者の管理運営に対する指定管理者評価部会の評価

1 総括評価(5段階評価(指定期間最終年度))

施設 種別	施 設 名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評 価 段 階	評価項目(得点／配点)								合計 得点	評価 ランク
				所 管 課 評 価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	定性的な目標 の達成	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携	平等利用 安全・危機 管理			
				部 会 評 価	評価結果及び指定管理者評価部会の意見									
②農林 業振興 施設	大分農業文化公園 大分県都市農村交流研修館 (R3. 4. 1～R8. 3. 31)	農林水産部	(公社) 大分 県農業農村振 興公社	所 管 課 評 価	8／15	12／15	8／10	11／15	15／15	11／15	15／15	80	B	
				部 会 評 価	10／15↑	12／15	8／10	11／15	15／15	11／15	15／15	82↑	B	
				【評価】 1．大分農業文化公園は、サービス向上の取組やSNSの効果的な活用により、利用者数が目標値を大きく上回っている点が評価できる。										
				【意見】 1．アンケートの設問を工夫してさらなる利用者の増加に繋げてほしい（例えば、来園者の属性ごとの消費傾向や研修館の活用方法など）。満足度調査については、子ども参加型（プレートにシールを貼ってもらうなど）の方法など、楽しみながら評価できる仕組みも検討してほしい。										
				【施設所管課に対する意見】 1．駐車場の有料化については、アンケートの設問項目の工夫を行いながら利用者の意見を伺い、検討していただきたい。										
	大分県林業研修所 (R3. 4. 1～R8. 3. 31)	農林水産部	(公財)森林 ネットおおい た	所 管 課 評 価	12／15	10／15	8／10	12／15	12／15	12／15	15／15	81	B	
				部 会 評 価	12／15	10／15	8／10	12／15	12／15	12／15	15／15	81	B	
				【評価】 1．施設の設置目的の達成に向けて、所管課と指定管理者が連携を密にして取り組んでいる点が評価できる。										
				【意見】 特になし										

1 総括評価(5段階評価(指定期間最終年度)) <続き>

施設 種別	施 設 名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評 価 段 階	評価項目(得点／配点)							合計 得点	評価 ランク			
				所 管 課 評 価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	定性的な目標 の達成	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携	平等利用 安全・危機管理					
				部 会 評 価	評価結果及び指定管理者評価部会の意見											
③港湾 施設・ 公営住宅	別府港機械管理駐車場・県 営3号上屋・石垣地区緑地 (R6.4.1～R8.3.31)	土木建築部	(株)ササキ コーポレー ション	所 管 課 評 価	12／15	12／15	8／10	12／15	12／15	10／15	15／15	81	B			
				部 会 評 価	13／15↑	12／15	8／10	12／15	12／15	10／15	15／15	82↑	B			
				【評価】 1. イベント開催の目標指標を達成し、利用者数の確保に繋げている点が評価できる。												
				【意見】 1. 壁面の老朽化を逆手に取って別府在住アーティストのワークショップによるペインティングを県民参加型で行うなど、再開発が始まるまでの期間、地域への愛着や再開発に向けた機運醸成や周知の活動として施設を活用してはどうか。												
				【施設所管課に対する意見】 1. 施設の有効活用に向けて、可能な限り条件を緩和し、指定管理者と取り組んでほしい。												
				【対応案】 1. 施設所管課と協議の上、ペインティング等の県民参加型活動の実施が可能か確認し、その結果を踏まえて実施の可否について検討。												
				【施設所管課に対する意見対応案】 1. 地域への愛着や機運醸成の場として有効活用できるよう、指定管理者と協議していく。												
				別府港北浜ヨットハーバー (R3.4.1～R8.3.31)	土木建築部	(株)ササキ コーポレー ション	所 管 課 評 価	12／15	11／15	8／10	10／15	15／15	12／15	13／15	81	B
							部 会 評 価	12／15	11／15	8／10	11／15↑	15／15	12／15	13／15	82↑	B
							【評価】 1. 係船率の目標値を大幅に上回り収益を確保している点、施設を美しく維持管理している点、3号上屋と合わせて管理を行い経費節減に取り組んでいる点などが評価できる。									
	【意見】 1. 県民が海と触れ合えるようなイベントを今後も継続して取り組んでほしい。															
	【施設所管課に対する意見】 1. 周辺の賑わい創出に向けて、環境整備も含め施設をさらに有効活用し、エリア全体の魅力向上を図ってほしい。															
	【対応案】 1. 大分県セーリング連盟と協力し、係船施設を利用する競技会及び地域住民参加型イベントのUMIアカデミーの誘致活動を継続していく。															
	【施設所管課に対する意見対応案】 1. 近隣公園でのイベントや花火大会開催時に、主催者・観光協会と連携を深め、同時期にヨットハーバーを解放したイベントを行えないか検討する。 広報、情報発信の強化により、幅広く施設の魅力を周知していく。															

1 総括評価(5段階評価(指定期間最終年度)) <続き>

施設 種別	施 設 名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評 価 段 階	評価項目(得点/配点)							合計 得点	評価 ランク
				所 管 課 評 価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	定性的な目標 の達成	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携	平等利用 安全・危機 管理		
				部 会 評 価	評価結果及び指定管理者評価部会の意見								
⑤社会 福祉施 設	大分県社会福祉介護研修センター (R3. 4. 1～R8. 3. 31)	福祉保健部	(社福) 大分 県社会福祉協 議会	所 管 課 評 価	22/30	12/15	8/10	12/15	-	12/15	15/15	81	B
				部 会 評 価	22/30	12/15	8/10	12/15	-	12/15	15/15	81	B
				【評価】 1. 新電力の入札を実施するなど経費節減に努めている点が評価できる。 【意見】 1. 介護研修については、現場の働き方改革の観点からも、ハイブリット形式だけでなくオンデマンド配信を行う選択肢も検討してほしい。 2. 国の指定様式による求人情報の提供だけでなく、働きやすさのポイントを抜粋するなど情報を整理して求人者に伝える工夫を行ってほしい。 3. 福祉用具展示場は、さらなる一般県民の利用に繋がるよう周知強化や新規のイベント企画など積極的に行ってほしい。 4. SNSの周知・発信をさらに強化し、介護の先進事例の告知をプッシュ型で届けるなどコンテンツの充実を図ることで、フォロワー数の増加はもとより介護人材の増加に繋げてほしい。 【対応案】 1. 介護現場での人材不足により集合研修の受講が困難な状況が続いており、業務の合間など自分のスケジュールに合わせて学習できるオンデマンド研修の導入は有効と考えている。来年度以降オンデマンド研修の導入可否について検討を行う。 2. 毎年、県内各地で開催している「福祉の仕事就職フェア」で配付する冊子や福祉人材センターの就職特設サイトにおいて、事業所の特色や取組、働く魅力といったPRポイントを掲載している。今後も単なる求人情報の提供だけでなく、求職者にとって関心の高い情報を分かりやすい形で提供する。 3. 令和7年度初開催となる福祉の大型イベント「おおいた介護・福祉魅力発見フェス2025」へブース出展を行い、最新の福祉用具や介護ロボット等を展示することで、一般県民に対する福祉用具展示場の周知及び認知度の向上を図る。 4. 昨年度からInstagramやLINEなどSNSを活用し福祉用具の紹介や福祉のしごと相談会等の案内を行っているが、さらなる発信力の強化を図るため、職員の負担軽減につながる介護DXの先進事例など介護現場の魅力情報も発信していく。									
				所 管 課 評 価	13/15	13/15	8/10	8/15	12/15	9/15	15/15	78	C
	大分県母子・父子福祉センター (R3. 4. 1～R8. 3. 31)	福祉保健部	(一財) 大分 県ひとり親家 庭福祉連合会	部 会 評 価	13/15	13/15	8/10	10/15↑	12/15	9/15	15/15	80↑	B↑
				【評価】 1. 限られた人員配置でも連携を図り、多種多様な相談対応を行っている点が評価できる。 2. 光熱水費の高騰に関しては、節電や省エネによるコストカット策のみでは対応できない部分もあり、その点も考慮しつつ人件費の工夫などの視点でも評価を行うべき。 【意見】 1. 相談者に対してだけでなく施設利用者全員に対してアンケートをとることで、改善点を洗い出し、利用者の増加に繋げてほしい。 【施設所管課に対する意見】 1. 総合社会福祉会館全体で新電力への入札を実施するなど更なる経費の低減に工夫の余地がある。 2. 会議室の利用について、積極的に県民にアピールし、利用者の増加・使用料収入の増加に繋げてほしい。 【対応案】 1. センターのR6相談件数958件のうち、約7割(670件)は電話による相談であり、アンケートの実施自体が困難であるため、来所相談の方にアンケートの回答をしてもらえるよう手法等を検討したい。また、貸室の利用者にもアンケートの対象を拡大し、いただいたご意見をもとに改善を行い、相談件数のみならず貸室の利用者拡大にも繋げたい。 【施設所管課に対する意見対応案】 1. 新電力への入札の実施については、総合社会福祉会館を所管する福祉保健企画課及び総合社会福祉会館を区分所有する社会福祉法人大分県社会福祉協議会と協議の上、検討したい。 2. 会議室の一般利用については、センターHPによる広報、センターのチラシを市町村の窓口に置くなど周知活動を行った結果、指定期間中(R3～R6)の施設使用料の収入は平均2,378千円であり、前回指定期間(H28～R2:1,757千円)と比べ約1.4倍増加している。今後もセンターHPやチラシの配布、市町村広報誌等を活用した県民向けPRなどを行い、利用者の増加及び使用料収入の増加を図っていく。									

-3-

1 総括評価(5段階評価(指定期間最終年度)) <続き>

施設 種別	施 設 名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評 価 段 階	評価項目(得点／配点)							合計 得点	評価 ランク
				所 管 課 評 価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	定性的な目標 の達成	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携	平等利用 安全・危機管 理		
				部 会 評 価	評価結果及び指定管理者評価部会の意見								
⑤社会 福祉施 設	大分県聴覚障害者センター (R3. 4. 1～R8. 3. 31)	福祉保健部	(社福) 大分 県聴覚障害者 協会	所 管 課 評 価	2 2／3 0	1 2／1 5	8／1 0	1 3／1 5	-	1 4／1 5	1 5／1 5	8 4	B
				部 会 評 価	2 2／3 0	1 2／1 5	8／1 0	1 3／1 5	-	1 4／1 5	1 5／1 5	8 4	B
				【評価】 1. ブログを高頻度で更新しており、情報発信に力を入れている点が評価できる。									
				【意見】 1. 施設見学者へのアンケートを実施し、改善策に繋げてほしい。 2. ブログ発信の次のフェーズとして、SNSを通じた双方向の取組も検討してほしい。 3. ホームページの情報にQ&Aを追加して情報を整理するとともに利用者の増加を図ってほしい。									
				【施設所管課に対する意見】 1. ビデオライブラリーは、実物のパッケージをやり取りしているが、インターネットからアクセスできるような時代にあった仕組みづくりも検討していくべき。 2. スタジオは設備が充実している一方で物置となっている部分もあるため、用途の変更も含めて、長期的に利活用方法を模索してほしい。									
				【対応案】 1. 施設見学については聴覚障がいに関して学びの機会となるため、代表者にアンケートを実施し、より広く意見をいただき、改善に努めていきたい。 2. InstagramやX（旧Twitter）等のSNSを活用し、聴覚障がい者当事者のみならず、すべての人に向けて聴覚障がいに関連する情報を発信し、より手軽に情報を入手できるよう努める。 3. 利用者が見やすいホームページにR9年度～11年度に改修予定。アンケート調査等で寄せられた意見も反映させながらホームページ改善を行っていく。									
				【施設所管課に対する意見対応案】 1. 著作権やサービス構築のための大規模な費用が必要になることから、現状インターネット上での利用は難しい。また、施設利用者も高齢化しており、録画媒体での貸出しにとどまっている。 2. スタジオは手話字幕付きの動画製作等に使用しているが、施設内に備品等を格納する場所が少ないことから、一部物品を置いている状態。指定管理者と協議のうえ、スタジオの活用について検討していく。									
	大分県身体障害者福祉センター (R3. 4. 1～R8. 3. 31)	福祉保健部	(社福) 大分 県社会福祉協 議会	所 管 課 評 価	1 1／1 5	1 5／1 5	8／1 0	1 2／1 5	1 2／1 5	1 2／1 5	1 5／1 5	8 5	B
				部 会 評 価	1 1／1 5	1 5／1 5	8／1 0	1 2／1 5	1 2／1 5	1 2／1 5	1 5／1 5	8 5	B
				【評価】 1. ホームページのリニューアルにより利便性が向上し、アクセス数の増加に繋がっている点が評価できる。									
				【意見】 1. eスポーツは若者の利用を拡大する良い取組であるため、周知を支援学校だけでなく支援学級にも行うなど裾野を広げてほしい。 2. 当事者のみならず子育て層に向けてのイベントの充実、多世代を巻き込んだ交流を図り、利用者の増加はもとより、居場所づくりやダイバーシティー教育の一端も担うシンボリックな施設を目指してほしい。									
				【対応案】 1. 市町村などを通じて、支援学級に対してもアプローチできる方策を検討する。 2. ご指摘のとおり、障がい者の社会参加支援施設としてのあり方は時代とともに変化していくべきであり、障がい者の福祉施設としての機能充実と利便性を確保しながら、障がいの有無に関わらず交流することができるイベントなどを検討する。									

1 総括評価(5段階評価(指定期間最終年度)) <続き>

施設 種別	施 設 名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評 価 段 階	評価項目(得点/配点)							合計 得点	評価 ランク
				所 管 課 評 価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	定性的な目標 の達成	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携	平等利用 安全・危機管 理		
				部 会 評 価	評価結果及び指定管理者評価部会の意見								
⑥レク リエー ション 施設	おおいた動物愛護センター ドッグラン・多目的広場 (R3. 4. 1～R8. 3. 31)	生活環境部	九州乳業(株)	所 管 課 評 価	8／15	13／15	6／10	8／15	10／15	12／15	15／15	72	C
				部 会 評 価	9／15↑	13／15	6／10	8／15	10／15	12／15	15／15	73↑	C
				【評価】 1. 利用頭数が猛暑や雨天などの天候に左右される点や収支状況により低い評価点となっているが、不可抗力への考慮や人件費増に比して利用料金が割安な点を踏まえた根本的な検討が必要。予算に限りのある中、夏場対策等にも注力し、トータル期間では利用者数の目標を達成している点が評価できる。 【意見】 1. SNSの活用方法の見直しにあたっては、飼い主の同意をとった上で掲載するなどのルールづくりを行い、継続してSNSでの情報発信を行ってほしい。 2. 指定管理者のノウハウを活かした売店機能や飲食スペースの設置など、新たな付加価値を付与して、利用者の増加に繋げてほしい。 【施設所管課に対する意見】 1. 利用料金は民間施設等との比較を行い、条例で規定する料金幅が適正であるか検討し、サービス向上に繋がるよう単価の向上を図るべき。 2. 動物愛護センターと連携したドッグトレーニングなど、新たな付加価値を付ける工夫を指定管理業務範囲の見直しも含めて検討してほしい。 【対応案】 1. 新規利用者とリピーターの確保に向け、効果的な広報や情報発信が引き続き実施できるよう、SNSのルールづくり等適切な運用を検討したい。 2. 自主事業としての物品販売やイベントは継続実施し、売店・飲食スペース設置など新たな付加価値付与については、利用者のニーズや費用対効果も含め必要性を検討したい。 【施設所管課に対する意見対応案】 1. 利用料金の見直しは、単なる収支改善策としてではなく、「収入に見合った運営体制への移行」という根本的な方針の下で検討する。具体的には、賃金上昇や安全性・公共性維持のためのサービス改善状況を踏まえ、施設運営が継続できる水準を検討する。 2. 現在の仕様書においても自主事業として実施可能であり、ご意見を次期指定管理候補者に伝え、動物愛護センターと併設するドッグランという強みを生かした事業提案を期待したい。									
ハーモニーパーク (R3. 4. 1～R8. 3. 31)	土木建築部	(株)サンリオ エンターテイ メント	所 管 課 評 価	13／15	15／15	8／10	8／15	12／15	11／15	15／15	82	B	
			部 会 評 価	13／15	15／15	8／10	8／15	12／15	11／15	15／15	82	B	
			【評価】 1. 実証展示林を含めた広範囲な敷地を適切に管理し、所管課と連携してキャラクターを取り入れた企画づくりを行っている点が評価できる。 【意見】 1. 実証展示林を活用したイベント等においては、SNSを活用してアクセス方法などの丁寧な誘導を行い、しっかりとリーチするよう取り組んでほしい。 2. 幼稚園との合同イベントを継続して行い、対象エリアの拡大も検討してほしい。 【施設所管課に対する意見】 1. 引き続き指定管理者と連携を図り、指定管理エリア全体を盛り上げ、公園利用者の増加を図ってほしい。 【対応案】 1. 実証展示林を活用したイベントを行う際には、アクセス方法や細かいルートなどをわかりやすい画像等を用いて周知する。 2. 今後も幼稚園との合同イベントを継続するとともに、引き続き遠足の実施などについても営業活動を行い、対象エリアの拡大に努める。 【施設所管課に対する意見対応案】 1. ハーモニーパーク全体の利用者の更なる増加を目指し、指定管理者と密に連携しながら取り組む。										

2 中間評価(5段階評価：指定期間2年度目)

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価段階	評価項目(得点/配点)							合計 得点	評価 ランク
				所管課評価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	定性的な目標 の達成	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携	平等利用 安全・危機管理		
				部会評価	評価結果及び指定管理者評価部会の意見								
①スポーツ施設	大分スポーツ公園 高尾山自然公園 大分県立武道スポーツセンター (R6.4.1～R11.3.31)	土木建築部 教育庁	(株)大宣	所管課評価	9/15	10/15	10/10	9/15	12/15	9/15	15/15	74	C
				部会評価	8/15 ↓	10/15	8/10 ↓	9/15	12/15	9/15	15/15	71 ↓	C
				【評価】 1. 有名アーティストのコンサートやジゴロックの開催など集客に繋がった点が評価できる。									
				【意見】 1. スポーツ公園のイベント誘致やプロモーションにおいては、新たな分野も開拓していくなど、さらに積極的にアプローチして取り組み、施設の活性化に繋げてほしい。 2. 高尾山については、環境整備だけでなく、誘客に向けた企画や仕掛けをさらに展開してほしい。									
				【対応案】 1. 西日本有数の観客収容能力とスポーツ施設の集積を生かしたワンオクロックのコンサート開催実績を生かして大規模イベントの継続的誘致を行うとともに、園路を活用したOITAサイクルフェスや多目的広場を活用したジゴロックといった新たな公園利用についてもPRを行う。 2. Instagram等を活用した高尾山の自然の風景（桜の開花、紅葉等）の情報発信にさらに力を入れていくとともに、高尾山の野鳥等の自然観察や森林内での自然体験で高尾山を利用する団体と連携したイベント開催を推進する。									
③港湾施設・公営住宅	大分港大在コンテナターミナル (R6.4.1～R11.3.31)	土木建築部	(株)大分国際貿易センター	所管課評価	10/15	11/15	8/10	12/15	12/15	12/15	15/15	80	B
				部会評価	10/15	11/15	8/10	12/15	12/15	12/15	15/15	80	B
				【評価】 1. 施設の安全管理を維持している点が評価できる。									
				【意見】 1. ポートセールス実行委員会をリードするような活動を行い、施設の設置目的の達成に向けて取り組んでほしい。									
				【施設所管課に対する意見】 1. 警備などのDXについて、費用対効果の検討を行い効率的な設備整備を行ってほしい。 2. コンテナ取扱量の増加目標に関しては、人口減少を踏まえ取扱量も減少する中で、ニーズと合致しているか検証が必要。また、他港とも比較を行い、競争激化への対策を分析してほしい。									
				【対応案】 1. これまでの海外への販路拡大のノウハウを活かしながら、引き続き外貿貨物の取扱量増加につながる活動を行っていきたい。									
				【施設所管課に対する意見対応案】 1. 警備などのDXについては、他港での事例を調査するなど、最新技術の情報収集を行いながら導入による効果等を研究していきたい。 2. コンテナ取扱量の増加目標については、コンテナターミナル拡張工事の状況や今後の貨物取扱量の推移を注視しながら検討していきたい。また、他港との競争においては、半導体の製造過程で使用する特殊高圧ガスなど、九州内で荷揚げできない危険物の保管が可能な施設の整備を検討しているところであり、引き続き荷主等からのニーズも踏まえながら他港との差別化が図れるよう対策を進めていきたい。									

2 中間評価(5段階評価：指定期間2年度目) <続き>

施設 種別	施 設 名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評 価 段 階	評価項目(得点／配点)							合計 得点	評価 ランク
				所 管 課 評 価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	定性的な目標 の達成	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携	平等利用 安全・危機管 理		
				部 会 評 価	評価結果及び指定管理者評価部会の意見								
④文 化・コ ンベン ション 施設	大分県立別府コンベンショ ンセンター (R6. 4. 1～R11. 3. 31)	商工観光労 働部	ビーコンプラ ザ共同事業体	所 管 課 評 価	8／15	14／15	6／10	15／15	7／15	13／15	15／15	78	C
				部 会 評 価	8／15	14／15	6／10	15／15	7／15	13／15	15／15	78	C
				【評価】 1. 国際会議や大規模催事の開催が厳しい中、様々なコンテンツに取り組んでいる。別府が持つ地域の特性も活かして、稼働率を上げるための施策にさらに取り組んでいただきたい。									
				【意見】 1. 別府の留学生という資源を活かしてオリジナルの国際的なイベントをつくるなど、指定管理者のノウハウを活かすとともにより地域に密着した新たな企画により利用者数の増加に繋げてほしい。									
				【施設所管課に対する意見】 1. 今後もMICEやコンサートなどの利用が多く見込まれない状況を踏まえ、施設の設置目的や利用方法など長期的にみた施設のあり方について検討する必要がある。									
【対応案】 1. 2023年4月にビーコンプラザ共同事業体の代表団体であるコンベンションリンケージが立命館アジア太平洋大学（以下、APUという）と包括連携協定を締結したことにより、ビーコンプラザではAPU学生と多方面で情報交換等が実施されており、2024年度においてはAPUの学生が主催するK-popダンスイベントやインドネシアの文化発表のステージなどの国際色豊かな催事が6件開催された。自主事業催事においては、スポーツ体験イベントやダンスステージの催しなど複数のイベントが合同で開催される「ビーコン夏祭り」は、数千人規模の来場者の獲得に成功している。このノウハウを活かし、より地域に親しみやすいイベントの企画を検討していきたい。													
【施設所管課に対する意見対応案】 1. コロナ禍を経て、会議の開催方法が対面からオンラインにシフトする中、MICE催事のうち、企業等の会議（Meeting）、企業等の行う報奨・研修旅行（Incentive Travel）、国際機関・団体、会等が行う国際会議（Convention）は減少傾向にある。JNTO（日本政府観光局）が行った調査では、国際会議の開催件数は、2019年の3,621件から2023年には1,376件と約1/3程度に減少している。別府コンベンションセンターにおける催事の開催状況は、企業等の会議（Meeting）が2019年の415件から2024年には116件と大きく減少しており、国際会議（Convention）も2019年の8件から2024年には3件に減少している。一方で展示会・見本市、イベント（Exhibition/Event。以下「イベント」という）の開催件数は、2019年の115件から2024年の134件とコロナ前の水準に回復している。 イベント催事において主に利用されるコンベンションホールは、2,756㎡のフラットでレイアウトの自由度が高い多目的ホールであることや、最大で8,000人を収容可能であること等、県内の他屋内施設との差別化が可能であることから、イベント催事の誘致に注力する。													

2 中間評価(5段階評価：指定期間2年度目) <続き>

施設 種別	施 設 名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評 価 段 階	評価項目(得点／配点)							合計 得点	評価 ランク
				所 管 課 評 価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	定性的な目標 の達成	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携	平等利用 安全・危機管 理		
				部 会 評 価	評価結果及び指定管理者評価部会の意見								
⑥レク リエー ション 施設	大分県青少年の森 大分県平成森林公園 大分県神角寺展望の丘 (R6. 4. 1～R11. 3. 31)	農林水産部	(公財)森林 ネットおおい た	所 管 課 評 価	1 2／1 5	1 3／1 5	6／1 0	1 2／1 5	1 2／1 5	1 3／1 5	1 5／1 5	8 3	B
				部 会 評 価	1 2／1 5	1 3／1 5	6／1 0	1 2／1 5	1 2／1 5	1 3／1 5	1 5／1 5	8 3	B
				【評価】 1. 広大な敷地を適切に管理し、創意工夫して県民がレクリエーションや休養を楽しむ環境整備を図っている点が評価できる。									
				【意見】 1. イベントアンケート回答者の半数以上が60歳以上であるため、子どもや若年層の利用者増加や新規利用者の増加に向けて、告知メディアの再検討を行ってほしい。また、有料コンテンツの再検討を行ってほしい。 2. エアコン設置がない点を逆手に取り、巨大氷を各コテージに置くなど、一捻りした工夫を凝らして話題づくりを行い、活性化を図ってほしい。									
				【施設所管課に対する意見】 1. 「あるとつく」と紐づけ利用者にポイントを付与するなど、他部局の所管する企画や制度と連携を図り、利用者数の増加に繋げてほしい。									
【対応案】 1. 告知メディアについて、現在、新聞・情報誌・チラシ・ホームページ・SNS等の様々なメディアを活用しているが、今後はInstagramをより活用し、特に、若年層に向けた投稿を検討する。また、有料コンテンツについては、現在、貸自転車とキャンプ場を提供しているが、今後は、二人以上で乗れるなどユニークで珍しい自転車の導入等親子の利用拡大や話題性を狙ったコンテンツを検討する。 2. 現在、さくら観賞会・ラベンダー観賞会・自然観察教室・押し花クラフト教室・MTBトライアル等のイベントを開催し、施設の活性化を図っている。今後も話題性を持った多様なイベント（ジビエバーベキュー、音楽会等）の開催を検討する。													
【施設所管課に対する意見対応案】 1. 利用者の増加に向けて「あるとつく」や「OITAえんむす部」等他部局の所管する企画や制度との連携を検討する。													

3 所見評価(指定期間初年度、3～4年度目：文章による評価)

施設 種別	施 設 名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価結果及び指定管理者評価部会の意見
①ス ポーツ 施設	大洲総合運動公園 大分県立フェンシング場 (R5. 4. 1～R10. 3. 31)	土木建築部 教 育 庁	ファビルス・ プランニング 大分共同事業 体	【評価】 1. 各施設利用者の増加を維持している点が評価できる。 【意見】 1. キャッシュレス対応について、所管課と連携して取り組み、さらなる利便性向上を図ってほしい。 【施設所管課に対する意見】 1. テニスコートの使用料金は他施設と比較して安いと、他施設と比較して、適切な見直しを図ってほしい。 2. フェンシングの利用をさらに促進し、本来の目的や目標を達成に向けた取組を進めてほしい。 【対応案】 1. 公園利用者の利便性向上のために窓口収納におけるキャッシュレス端末の導入を検討している。 【施設所管課に対する意見対応案】 1. テニスコートの使用料のみならず、昨今の経済情勢の変化等に応じて「大分県使用料及び手数料条例」の見直しを定期的に行っているところである。引き続き、九州各県及び大分県内の比較や受益者負担の原則のもと適切な金額設定に努める。 2. 誰もが気軽にフェンシングに触れられるよう、定期的に初心者向け体験会をSNS等を活用して大々的に告知・開催を行う。 また、フェンシング関係団体と協力し、定期的な合同練習会や小規模な大会を誘致・開催することで、利用頻度の向上を図るとともに、SNSやマスメディアを活用し、若年層の関心を引くコンテンツを発信する。
	大分県リバーパーク犬飼 (R5. 4. 1～R10. 3. 31)	土木建築部	(株)Goap	【評価】 1. 人件費を直接雇用に切り替えて抑える努力や丁寧な芝生の管理を継続して行っている点が評価できる。 【意見】 1. 豊後大野市施設との複合的利用件数については、少人数の利用も把握し、相互利用をさらに促進してほしい。 【施設所管課に対する意見】 1. 豊後大野市やまちづくり協議会等と連携を強化し、さらなる利用促進を図ってほしい。 【対応案】 1. 相互利用促進に役立てるため、市施設との複合的利用については小規模なものについても把握するよう努める。 【施設所管課に対する意見対応案】 1. 今後の連携手法や新たな利用促進施策について、意見交換会等を開催し検討を行っていく。
③港湾 施設・ 公営住 宅	県営住宅等 (R4. 4. 1～R9. 3. 31)	土木建築部	大分県住宅供 給公社	【評価】 1. 所管課の評価に異論なし。 【意見】 1. 高齢の入居者が増加する中、災害時を想定した対応や入居者への周知（避難経路やハザードマップの配布など）を強化してほしい。 2. 見守り活動に加え、高齢者のコミュニティの受け皿となる取組も検討してほしい。 3. アンケートの内容を検討し、入居者に答えてもらえるよう工夫をする必要があるのではないか。 【対応案】 1. 入居者へハザードマップ情報を提供するなど、防災対策の強化に繋がる取組を検討したい。 2. 公社では、大分大学と地域コミュニティの課題解決に向けた連携協定を締結し、一部の団地において公社所有施設を活用して高齢者等の交流の場を開設するなどコミュニティ支援に取り組んでいる。今後も、高齢者を支える取組の推進に努めていく。 3. 入居者から幅広い意見が集約できるように、アンケートの調査方法及び設問内容について見直しを検討したい。

3 所見評価(指定期間初年度、3～4年度目：文章による評価) <続き>

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価結果及び指定管理者評価部会の意見
④文化・コンベンション施設	大分県立総合文化センター 大分県立美術館 (R5. 4. 1～R10. 3. 31)	企画振興部	(公財)大分県文化スポーツ振興財団	【評価】 1. アウトリーチやミュージカルなど充実した内容で取り組んでいる点が評価できる。子どもたちへのSTEAM教育は大変重要であり、本県の芸術文化のシンボリックな存在である施設として、今後も継続的に取り組んでほしい。 2. インフルエンサーを招聘した内覧会を介してのSNSによる情報発信はリーチ数も高く、新たな試みを行った点が評価できる。 【意見】 1. アトリウムプラザやフリースペースの活用については、県民の意見・アイデアも踏まえて、企画展だけでなく施設全体の利用者増加に繋げてほしい。
				【対応案】 1. OPAMアトリウムは、びび会員や来館者へのアンケート結果なども参考にしながら、ゴールデンウィークや夏休み期間のイベント、ミニコンサートなど、年間を通じて様々な形で活用している。引き続き効果的な活用に努め、来館者の増加につなげていきたい。